



2013年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2013年1月9日

上場会社名 ローツェ株式会社 上場取引所 大
 コード番号 6323 URL <http://www.rorze.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 崎谷 文雄
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 橋本 勲 (TEL) 084-960-0001
 四半期報告書提出予定日 2013年1月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2013年2月期第3四半期の連結業績 (2012年3月1日～2012年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2013年2月期第3四半期	6,335	△18.9	177	△64.9	142	△77.1	85	△74.8
2012年2月期第3四半期	7,811	△1.1	504	△34.6	619	△18.8	338	△31.5

(注) 包括利益 2013年2月期第3四半期 213百万円(—%) 2012年2月期第3四半期 △24百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2013年2月期第3四半期	円 銭 5 08	円 銭 5 08
2012年2月期第3四半期	20 17	20 01

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2013年2月期第3四半期	百万円 14,633	百万円 7,659	% 44.2
2012年2月期	15,062	7,497	42.1

(参考) 自己資本 2013年2月期第3四半期 6,466百万円 2012年2月期 6,348百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2012年2月期	円 銭 —	円 銭 0 00	円 銭 —	円 銭 3 00	円 銭 3 00
2013年2月期	—	0 00	—		
2013年2月期(予想)				3 00	3 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2013年2月期の連結業績予想 (2012年3月1日～2013年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
通期	百万円 9,301	% △9.7	百万円 311	% △34.5	百万円 271	% △48.6	百万円 149	% 13.6	円 銭 8 88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無
- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2013年2月期3Q	17,640,000株	2012年2月期	17,640,000株
② 期末自己株式数	2013年2月期3Q	824,286株	2012年2月期	826,218株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2013年2月期3Q	16,815,554株	2012年2月期3Q	16,801,142株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) 重要な後発事象	8
4. 補足情報	8
生産、受注及び販売の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要などを背景に緩やかな回復傾向が見られましたが、長期化する円高や欧州債務危機問題に加えて日中関係の悪化や中国経済の減速傾向の影響等により、景気の先行きについては依然として不透明な状況が続きました。

当業界におきましては、スマートフォンやタブレット端末の需要拡大が続いている反面、パソコンや液晶テレビの需要低迷が長期化していることなどから、製造装置に対する新規設備投資については引き続き低調に推移しました。

このような状況の中で当社グループは、国内、韓国及び台湾の主要取引先等における設備投資計画の見直しや先送りの影響を受け、従来のウエハ搬送装置や大型ガラス基板搬送装置など、量産品の受注及び販売が減少しました。一方、450mmウエハや微細化に対応したEFEM、ウエハソータ、真空搬送システムなどのウエハ搬送装置、さらには、有機ELに対応したガラスカッティングマシン(GCM)など、今後の客先ニーズに対応した新規開発を伴う搬送装置の引き合いが増加し、新たな装置の開発、受注及び販売に一層注力しました。

また、従来製品の徹底した見直しを行って小型化と省配線化をはかり、最新技術を最大限に活かしたステッピングサーボ用制御システム「新型コントローラドライバRMDシリーズ」を開発し、これを搭載し高品質と低価格の両立を実現したロボット、ロードポート、アライナ及びウエハ搬送システムとともに新製品として発表しました。

損益面につきましては、引き続き円高の長期化による海外での受注獲得競争の激化、設備投資減少に伴う売上高の減少、新製品の開発及び新規開発を伴う装置の受注対応等により、厳しい状況が続きました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高6,335百万円(前年同期比18.9%減)、営業利益177百万円(前年同期比64.9%減)、経常利益142百万円(前年同期比77.1%減)、四半期純利益85百万円(前年同期比74.8%減)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末に比べ429百万円減少し、14,633百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金の減少414百万円によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ591百万円減少し、6,973百万円となりました。これは主に、短期借入金の減少244百万円及び長期借入金の減少205百万円によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ162百万円増加し、7,659百万円となりました。これは主に、為替換算調整勘定の増加96百万円及び少数株主持分の増加45百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

2013年2月期の通期業績予想につきましては、2012年10月9日発表の「2013年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2012年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (2012年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,433,002	2,495,166
受取手形及び売掛金	2,855,538	2,441,105
商品及び製品	315,664	395,553
仕掛品	2,039,479	1,868,269
原材料及び貯蔵品	1,266,539	1,265,878
繰延税金資産	151,400	187,261
その他	71,657	84,206
貸倒引当金	△32,973	△31,884
流動資産合計	9,100,308	8,705,556
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,228,540	2,179,359
土地	2,316,932	2,328,239
その他（純額）	483,176	385,542
有形固定資産合計	5,028,649	4,893,141
無形固定資産		
	206,325	197,766
投資その他の資産		
投資有価証券	273,696	267,384
繰延税金資産	268,744	278,266
その他	200,632	306,783
貸倒引当金	△15,571	△15,863
投資その他の資産合計	727,501	836,571
固定資産合計	5,962,476	5,927,479
資産合計	15,062,785	14,633,035

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2012年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (2012年11月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	883,316	844,915
短期借入金	3,290,117	3,045,873
未払法人税等	40,551	32,066
賞与引当金	26,163	92,462
役員賞与引当金	—	4,500
製品保証引当金	246,315	247,639
その他	771,896	524,114
流動負債合計	5,258,360	4,791,572
固定負債		
社債	—	55,760
長期借入金	1,857,389	1,651,862
繰延税金負債	75,351	73,523
退職給付引当金	35,140	46,605
役員退職慰労引当金	316,768	333,881
資産除去債務	18,481	17,537
その他	3,610	2,559
固定負債合計	2,306,741	2,181,729
負債合計	7,565,102	6,973,301
純資産の部		
株主資本		
資本金	982,775	982,775
資本剰余金	1,129,941	1,130,123
利益剰余金	6,064,784	6,099,826
自己株式	△123,012	△122,726
株主資本合計	8,054,488	8,089,999
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,284	△9,158
為替換算調整勘定	△1,711,185	△1,614,305
その他の包括利益累計額合計	△1,705,900	△1,623,464
新株予約権	30,500	29,280
少数株主持分	1,118,595	1,163,919
純資産合計	7,497,682	7,659,733
負債純資産合計	15,062,785	14,633,035

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2011年3月1日 至2011年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2012年3月1日 至2012年11月30日)
売上高	7,811,761	6,335,890
売上原価	5,850,850	4,783,333
売上総利益	1,960,911	1,552,556
販売費及び一般管理費	1,456,177	1,375,510
営業利益	504,734	177,045
営業外収益		
受取利息	7,510	9,773
受取配当金	115	115
為替差益	130,653	—
補助金収入	10,034	23,143
その他	8,603	10,584
営業外収益合計	156,917	43,615
営業外費用		
支払利息	36,887	30,460
為替差損	—	44,844
その他	4,824	3,298
営業外費用合計	41,712	78,603
経常利益	619,939	142,057
特別利益		
有形固定資産売却益	1,667	559
投資有価証券売却益	312	—
新株予約権戻入益	854	1,098
特別利益合計	2,833	1,657
特別損失		
有形固定資産売却損	1,286	—
有形固定資産除却損	1,486	479
投資有価証券売却損	4,721	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	8,847	—
特別損失合計	16,341	479
税金等調整前四半期純利益	606,431	143,236
法人税、住民税及び事業税	221,332	130,473
法人税等調整額	△56,062	△79,195
法人税等合計	165,270	51,278
少数株主損益調整前四半期純利益	441,160	91,958
少数株主利益	102,349	6,474
四半期純利益	338,811	85,483

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2011年3月1日 至2011年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2012年3月1日 至2012年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	441,160	91,958
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△28,118	△13,658
為替換算調整勘定	△437,227	134,944
その他の包括利益合計	△465,345	121,285
四半期包括利益	△24,185	213,244
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△32,287	167,731
少数株主に係る四半期包括利益	8,102	45,513

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

前第3四半期連結累計期間(自 2011年3月1日 至 2011年11月30日)及び当第3四半期連結累計期間(自 2012年3月1日 至 2012年11月30日)

当社グループは、半導体業界のIC製造工場及び液晶業界の液晶ディスプレイ製造工場の製造工程で使用される無塵化対応搬送用ロボットやその応用装置の開発・製造・販売を主業務としており、その製品の種類、性質、製造方法、販売市場等の類似性から判断して、同種、同系列の搬送装置を専ら製造販売している単一セグメントでありますので、記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

当社グループは、無塵化対応搬送用ロボットやその応用装置を開発・製造・販売している単一セグメントであるため、生産、受注及び販売の状況につきましては品目別に記載しております。

(1) 生産実績

品目別	生産高(千円)	前年同四半期比(%)
ウエハ搬送機	4,190,889	93.5
ガラス基板搬送機	583,774	46.0
モータ制御機器	24,454	49.8
合計	4,799,118	82.6

(注) 1. 金額は、製造原価によっております。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注実績

モータ制御機器については見込生産によっておりますが、ウエハ搬送機及びガラス基板搬送機につきましては、受注生産を行っております。

ウエハ搬送機及びガラス基板搬送機の受注実績は次のとおりであります。

品目別	受注高(千円)	前年同四半期比(%)	受注残高(千円)	前年同四半期比(%)
ウエハ搬送機	4,042,981	90.2	1,476,201	71.0
ガラス基板搬送機	746,655	42.9	205,778	174.8
合計	4,789,636	76.9	1,681,980	76.6

(注) 1. 金額は、販売価格によっております。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

品目別	販売高(千円)	前年同四半期比(%)
ウエハ搬送機	4,462,258	96.8
ガラス基板搬送機	732,737	35.9
モータ制御機器	46,138	76.5
部品・修理 他	1,089,312	100.5
商品	5,442	45.0
合計	6,335,890	81.1

(注) 1. 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合

相手先	前第3四半期連結累計期間		当第3四半期連結累計期間	
	販売高(千円)	割合(%)	販売高(千円)	割合(%)
三星電子(株)	929,714	11.9	866,643	13.7
台湾セミコンダクター・マニュファクチャリング・カンパニー・リミテッド	—	—	775,385	12.2
Samsung Mobile Display Co., Ltd.	966,098	12.4	—	—

(注) 1. 台湾セミコンダクター・マニュファクチャリング・カンパニー・リミテッドに対する前第3四半期累計期間の売上高は、630,408千円(総販売実績に対する割合8.1%)であります。

2. Samsung Mobile Display Co., Ltd.に対する当第3四半期累計期間の売上高は、247,447千円(総販売実績に対する割合3.9%)であります。

なお、Samsung Mobile Display Co., Ltd.は2012年7月1日付でサムスンディスプレイ(株)を存続会社としてサムスンディスプレイ(株)及びS-LCD(株)と合併しており、合併後のサムスンディスプレイ(株)及び合併前の3社合計の当第3四半期累計期間の売上高は、457,677千円(総販売実績に対する割合7.2%)であります。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。